

ミレ信用組合 IR情報【第22号No.1】



<http://www.mire.co.jp>

発行日 2016年1月12日

発行：ミレ信用組合

1月～3月行事のご案内

- 2016年大阪同僚商工人新年の集い
[日時]1月16日(土)
[場所]ホテルニューオオタニ大阪
- 3信組合同ロールプレイング大会
[日時]1月23日(土)
[場所]ホテルエルセラーン大阪
- 京滋・ミレビジネススクラブ合同勉強会
[日時]3月8日(火) 予定
[場所]ホテルグランヴィア京都

平成27年12月末・業績速報 預積金残高996億円、貸出金残高618億円

新年あけましておめでとうございます
旧年中は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます
今後とも何卒よろしくお願い致します

当組合では“新しいステージへの挑戦、更なるステップアップ!”というスローガンの下、職員一人ひとりが常に考え行動し、何事においても「最初に相談され、必ず満足を与える組合」という『ミレブランド』の確立に向け、全役員が一致団結して『第5次3カ年事業計画』の初年度事業に取り組んでおります。
本年度もお客様との信頼関係を強固なものとするべく、お客様のことを良く知り、お客様が真に望んでおられることを理解し、お客様の問題解決に役に立つ営業を心掛けてまいります。
本年も一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

理事長 藤原 義一

(単位:百万円、先数)

項目名	28年3月末日目標	27年12月末実績	目標対比	期中増減
預積金残高	100,000	99,647	△353	3,146
貸出金残高	68,000	62,301	△5,699	△1,810
貸出先数	1,868	1,744	△124	△34
出資金残高	2,000	1,999	△1	58

ミレ・ビジネススクラブ オープンセミナー開催

10月20日にホテルエルセラーン大阪にて、一般財団法人・日本総合研究所理事長の寺島実郎氏を講師としてお招きし『ユーラシアの潮流と日本の進路を考える』と題したオープンセミナーを開催しました。(総勢334名参加うち会員42名)
セミナーでは『寺島実郎の時代認識と提言資料集(2015秋号)』に基づき、貿易相手国のシェア推移や1990年から2014年間の日経平均株価や勤労者世帯可処分所得の推移、次世代ICT革命のインパクト、米国実態経済の堅調要素、日本経済・産業の現状と展望など分かりやすく講演され、大変有意義なセミナーとなりました。



第13回ミレカップ・アボジサッカー大会開催

日時・場所:2015年10月18日・J-Green堺
参加チーム:各大阪朝鮮初級学校(13)、伊丹(2)、京都(1)、和歌山(1)、三重(1)、愛知(1)、岡山・広島(1)、ミレ信組(1) 合計21チーム

当日は晴天のもと、ヤング・オールドの2リーグに分かれて白熱した試合が繰り広げられました。結果、ヤングリーグは北大阪初中級学校チーム、オールドリーグは城北初級学校日チームが優勝の栄冠を勝ち取りました。
大会終了後は中大阪初級学校の校庭にて、地域の父兄及び関係者の協力の下、恒例の焼肉大会が行われました。



ミレ・ビジネススクラブ忘年会開催

2015年12月4日に中国料理大成閣にて『2015年度ミレ・ビジネススクラブ忘年会』(総勢66名参加うち会員40名)が開催されました。
忘年会では副会長が2015年度のクラブ活動報告と挨拶を行い、金副理事長の首演により乾杯が行われました。また新会員2名(藤井謙明氏、米田成園氏)によるスピーチや抽選会、進永徳氏によるチャリティーショー及び大阪朝鮮歌謡団とのコラボなどにより会場は大いに盛り上がり、会員同士が積極的な名刺交換を行い交流を深めるなど有意義な場となりました。



サンTV キラリ☆けいざい放映

2015年11月29日に上記番組内でのキラリインタビューコーナーで当組合藤原理事長が出演しました。
インタビューでは、当組合の歩み、経営理念、業績推移、渉外活動や地域貢献活動の紹介、今後の展望などが対談形式で放映されました。



生野・箕支店合同婦人旅行

11月23日・24日に生野・箕支店4回目となる合同婦人旅行が総勢76名参加のもと行われました。
初日は大塚国際美術館にて世界の名画の陶板画をご鑑賞いただき、夜の宴会では大阪朝鮮歌謡団と当組合職員によるダンスなどにより大いに盛り上がり、2日目は金毘羅宮を参拝しました。
参加いただいたお客様から大変楽しかったとの感想を多く頂きました。



お客様の明るい未来を、全力でサポートいたします！ MIRE SHINYOKUMIAI



ミレ信用組合 IR情報【第22号No.2】



<http://www.mire.co.jp>

発行日 2016年1月12日

発行：ミレ信用組合

2015年度下半期 組合員フォーラム各店にて開催

平成27年度上半期の組合及び営業店の業況報告を兼ねた恒例の『組合員フォーラム』を営業店毎に開催しました。第1部では業況報告会議に先立ち『メインナンバー制度について』と題したミニセミナー（朴先生・水落先生）及びサンテレビ局の経済情報番組『キラリけいざい』での藤原理事長へのインタビュー場面のDVD上映が行われ、続いて藤原理事長挨拶、組合業況報告、営業店業況報告、質疑応答が行われました。今回の組合員フォーラムで寄せられた貴重なご意見・ご感想については、今後の組合経営に活かしてまいります。また第2部懇親会では、参加組合員様の交流を深めるとともに、組合員様によるスピーチや営業店職員の見聞、商品の紹介などが行われました。

△組合員フォーラム開催状況

店舗名	開催日	参加者数	内総代
本店	12/1	28人	7人
生野	12/10	24人	8人
西成	12/7	20人	4人
東大阪	12/9	28人	4人
寝屋川	12/2	15人	4人
南大阪	12/8	11人	8人
和歌山	12/8	16人	6人
八尾	12/3	23人	4人
巽	12/11	21人	4人

△組合員フォーラムで寄せられた主なご意見・ご感想(一部のみ抜粋)

【本店営業部】
・貸出金残高構成比で、不動産業向け残高40%以内という規制は、組合内部での規制なのですか？不動産業向け貸出残高の増加が、マスコミなどで80年代のバブル期に匹敵するとの報道もあり、不動産貸出に注力するのはいかがなものですか？
〈組合回答〉
・不動産業向け融資残高40%以内というのは、組合内部の管理規程です。一つの業種に偏重するのはリスクが高いためこのようなルールを決めました。現状、製造業、建設業、卸・小売業に対する資金需要が少なく、貸出金残高も減少しております。組合の収益源を確保する為にも、ある程度不動産業向け融資に注力する必要があります。不動産業向け融資は、不動産担保で健全な程度図られ、キャッシュフローも回ってれば、劣化償還は少ないと思っております。今期は年間で265百万円の貸倒引当金を予算計上しており、既に上半期で200百万円近い引当金を充当しております。大口の不動産案件に対しては、個別案件として対応しており、理事会や常任理事会でその都度案件協議を行い、審議しております。

【南大阪支店】
・今日サンテレビの放送を見て組合員数の内訳で40%が日本の方となっている事が大変喜ばしく驚きました。日本人比率の理想パーセンテージはありますか？南大阪支店は組合員における日本の方の割合は何%ですか？
〈組合回答〉
・理想のパーセンテージはありませんが、南大阪支店での日本人取引比率は60%ぐらいだと思います。

【東大阪支店】
・貸出金増強に色々と努力されておりますが、他行との金利競争など厳しい状況であると思っております。ミレさんは貸出金利息収入以外の他の収益源の確保を考えておりますか？
〈組合回答〉
・当組合の主な収益源は、融資運用、有価証券の購入、手数料収入でございます。保険の窓販や投資信託の取扱いに関しては、人員の問題や職員教育等から現状、直ぐに取り扱うのは難しい状況であり、現時点では取扱い予定はございません。今後も貸出金増強、手数料収入の強化を収益源の中心として、収益確保していきたいと考えております。



本店営業部



生野支店



西成支店



東大阪支店



寝屋川支店



南大阪支店



和歌山支店



八尾支店



巽支店

お客様の明るい未来を、全力でサポートいたします！ MIRE SHINYOKUMIAI

